

**みなさま、おげんきですか。かぜをひかないで、まいにちがんばっていますね。おととい(2がつ5か)においわ
いをした「^{にっぽん}日本 26^{せいじんしゅんきやうしゃ}聖人殉教者」についておはなしたいとおもいます。**

フランシスコ・ザビエルやせんきょうしたちのおかげでイエスさまのおしえは、にほんじゅうにひろがっていきました。そしてまもなく、30まんにんをこえるほどになりました。1587ねん、にほんのくにをおさめていた^{とよとみひでよし}豊臣秀吉がしんぷさまたちをくにからおいだすほうりつをつくり、また「イエスさまのおしえをひとびとにつたえることもだめだ」といいました。なぜ、こんなことをいいたかという、一つのうわさばなしが、^{ひでよし}秀吉につたえられたからです。

「にほんは、そのうちがいこく(スペイン)にとられてしまいます。がいこくのやりかたは、さいしょにしんぷさまたちをそのくににおくりこみます、そして、ひとびとのところをイエスのおしえでだまします。そのあとで、おおぜいのへいたいをおくって、くにをとってしまうのです。キリストきょうをもっときびしくきんじなければ、たいへんなことになってしまいます。」と。

1596ねん12がつのおわりごろ、^{きやうと}京都のあるきょうかいでしんじゃたちがおいのりをしていたら、とつぜんやくにんたちがはいつてきて、おとこのひとたちをつれていきました。6にんはがいこくじんのしんぷさまやしんじゃで、18にんがにほんじんでした。そのなかに、12さいのルドビコいばらぎや、13さいのアントニオ、14さいのトマスこさきなどのしょうねんもいました。

1597ねん1がつ3か、24にんはみみたぶをかたなできられ、なわでしばられて^{きやうと}京都のまちじゅうをひきまわされ、みせものにされました。

こうりついたみちを^{きやうと}京都から^{ながさき}長崎まであるきながら、みんなはあかるくげんきでてんごくをみているかのようにかがやいていました。とくに12さいのルドビコいばらぎ。



^{ながさき}長崎まで33にちかかりました。とちゅう、ふたりのひとが「わたしたちもなかまにいらしてください」といいました。それでぜんぶで26にんになりました。

^{ながさき}長崎につくと、^{にしざか}西坂のおかで、^{じゅうじか}十字架にかけられ、かみさまにさんびとかんしゃのうたをうたいながら、そのいのちを、かみさまのみてにおかえしたのでした。1597ねん2がつ5かのことでした。

26にんのなかに3にんの12さい、13さい、と14さいのしょうねんがいましたね。すごいとおもいませんか。イエスさまはかれらにとっていちばんでしたね。このつよいしんこうがほしいですね。わたしたちは、いまきょうかいにいつでもいけますね、じゅうに、だれにもじゃまされないですね。だからきょうかいにいきましょうね。

(まだクリスマスけんきんをもってこられてないみなさま、いつでもいいから、もってきてね)